

## NVMe ドライブ ご使用上の留意・注意事項

NVMe ドライブに関して、以下の留意事項がございます。製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

### 【本書の対象】

内蔵 2.5 インチ PCIe SSD を PRIMERGY サーバ本体の BIOS Utility にて[VMD Configuration]設定を [Disabled]に設定した構成に接続しているものを、「NVMe ドライブ」と記載しています。

[VMD Configuration] 設定が表示されない場合は、本設定は[Disabled]での動作となります。

### 【留意事項】

#### 1. NVMe ドライブの物理搭載位置の特定はお客様作業となります

オペレーティングシステムがイベントログに記録するイベントや、オペレーティングシステム標準のドライブ管理ツールには、NVMe ドライブの物理的な搭載位置が示されないため、オペレーティングシステムのログから物理的な搭載位置を特定する作業が必要になります。

#### 2. 事前に iRMC S5 WebUI の設定が必要です

NVMe ドライブの物理的な搭載位置を特定するために、iRMC S5 Web インターフェースにアクセスする必要があります。必ず事前に iRMC S5 の設定を完了しておいてください。

#### 3. NVMe ドライブの Locate 機能はありません

NVMe ドライブに Locate 機能(ドライブの故障ランプを点滅させる機能)はありません。特定した交換対象の NVMe ドライブには付箋・ラベル等によりマークを行い、誤った位置の NVMe ドライブが取り外されないようにしてください。

#### 4. NVMe ドライブのホットスワップに対応する装置

オペレーティングシステムの運用中に NVMe ドライブを取り外す操作(ホットスワップ)を、一部 PRIMERGY サーバ本体、BIOS 版数およびオペレーティングシステムにてサポートしています。

詳細は、NVMe User Guide を参照してください。

#### 5. NVMe ドライブにはドライブ交換後のデータリカバリを自動で行う機能はありません

ドライブ交換後のデータリカバリはお客様作業にて実施していただく必要があります。

－以上－